

Sankka

讃歌
春号

京都九条病院 Communication Book

◎特集① 救急部部长に聞きました。

病院全体が救急部。

私たちは高い志を持って、

地域の救急医療に貢献していきます。

◎介護老人保健施設マムクオーレ・マムクオーレⅡに
依田建吾施設長が就任

◎特集② 地域包括ケア病棟の開設

地域の皆さまが安心して暮らしを送っていただけるよう
地域包括ケア病棟を開設しました。

◎医療法人同仁会(社団) 平成29年度入職式

◎「Patient ケーシヨン」広場

○知つててよかった「お薬豆知識」講座(第24講目)

○暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座(第33講目)

○ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第43弾)

○私の病院自慢あれこれ(第43回)

◎院内散策 ③⑤

○平成28年度看護研究発表会



院長 山木垂水

外科消化器外科
救急部部长 甲原純一

vol.43
2017 Spring
春号

介護老人保健施設 mamukoorē・mamukoorēⅡに 依田建吾施設長が就任



介護老人保健施設
mamukoorē・mamukoorēⅡ
施設長
依田 建吾
●
Kengo Yoda

この度、介護老人保健施設mamukoorē、及びmamukoorēⅡに前京都第一赤十字病院院長の依田建吾施設長が就任いたしました。

利用者さんが安心して過ごせる環境やサービスを提供するとともに、この施設を支える介護スタッフにとっても働きやすい職場となるよう環境整備を行っていきたくと考えています。

また、街中にあるという当施設の立地を生かし、地域社会との繋がりを大切にして、地域から信頼される施設であり続けられるよう努力してまいります。

の救急医療を担っています。この救急科専門医は平成29年度では京都府下には150名しかおらず、

207床という中規模病院としては府下有数と言えるのではないのでしょうか。

日本救急医学会救急科専門医指定施設として 救急科専門医はもちろん、 救急救命士の教育にも力を注いでいます

救急医療は医師だけで成り立つものではありません。救命率は、現場に一番早く到着する救急救命士がどれくらいのことができるかによっても大きく左右されます。規制緩和によって救急救命士の活動範囲が大幅に広がってきており、救急救命士の教育は社会的な要請となつていきます。

当院では、救急救命士の研修施設として就業前実習や再教育を行っているほか、京都橋大学の救急

救命学科の実習施設として学生への救急教育を行っています。また、救急科専門医が京都市消防局などに出向いて救急救命士への講義を行うなど、救急医学の教育に力を入れていきます。今後も、地域の救急医療の発展に貢献するため、病院前救急医学（病院外での診断や治療）の教育機関として、幅広く活躍していく方針です。

また、日本は地震や洪水などの自然災害が発生しやすい国です。これまでも、当院からは日本医師会災害医療チーム（JMAT）を通じて、看護師が東日本大震災や熊本地震といった災害に派遣され、実績を積んできました。災害は起こらないにこしたことはありませんが、もし発生した場合には積極的に災害医療にも貢献していきたいと考えています。



救急処置室



救急搬入口

病院全体が救急部。

私たちは高い志を持って、地域の救急医療に貢献していきます。



京都市立九条病院
外科・消化器外科・救急部部长
甲原 純二

危機的状況にある日本の救急医療

総務省消防庁の「救急搬送における医療機関の受け入れ状況等実態調査」によると、2014年(平成26年)に救急搬送された全国の重症以上傷病者のうち、32%の方が4回以上医療機関に照会されていました。

照会回数の増加、つまり傷病者の受け入れ病院がなかなか決まらないという事態は、治療開始の遅れに繋がるため、後の経過に悪影響を与える可能性があります。以前から救急患者の「たらいまわし」が問題となっており、その教訓を踏まえて、第三次の救命救急センターの整備が行われるなど救急医療システムの改善に向けて努力が続けられてきましたが、現在に至ってもその問題は解決に至っていません。

こうした照会回数が増えているのは首都圏や近畿圏等の大都市周辺部で、京都府では府下に6箇所、京都市内に限っても4箇所の救命救急センターがあることもあり、4回以上照会された患者数は1.7%と全国平均を下回ってお

り、多くの地域よりは恵まれていると言えますが、問題の根本的な構図は同じで、危機感を持たねばならない状態です。

現在、京都九条病院と同様の二次救急医療機関で、急性期医療に必要な質の高い専門性を維持するための高額の設備投資の

高い専門性を備えた各科のスペシャリストが、診療に取り組んでいます

コストやマンパワー不足に耐えられず、救急医療から撤退する施設が相次いでいます。社会の高齢化によって救急患者数が増えている一方、このように救急医療に携わる医療機関の数が減少していることから、患者さんが救命救急センターなどの大病院に集中する状態となっており、救急要請があってもベッドが空いていない、別の患者さんの処置中などで受け入れられないといった事態を招いています。

こうした状況の中にあつて、京都九条病院は、京都市南部を中心として地域に密着した救急医療に積極的に携わってきました。

地域の他の医療機関と連携しつつ可能な限り救急患者を受け入れ(平成28年度の救急搬入件数は1634件、そのうち1048人が入院、心肺停止患者は40人)、消化器内科、糖尿病内科、外科、脳神経外科、整形外科等のそれぞれ

高い専門性を備えたスペシャリストが、科の垣根を越えて診療に取

り組んでいます。

こうした当院の救急体制を支えているのは、日本救急医学会救急科専門医指定施設として



の使命感に加え、一人でも多くの患者さんを救いたいという高い志です。日本救急医学会が認定する救急科専門医も新しく誕生しており、現在は山木院長以下8名の救急科専門医が在籍し、当院

介護老人保健施設 mamクオーレ・mamクオーレⅡに 依田建吾施設長が就任



介護老人保健施設
mamクオーレ・mamクオーレⅡ
施設長
依田 建吾
●
Kengo Yoda

この度、介護老人保健施設mamクオーレ、及びmamクオーレⅡに前京都第一赤十字病院院長の依田建吾施設長が就任いたしました。

利用者さんが安心して過ごせる環境やサービスを提供するとともに、この施設を支える介護スタッフにとっても働きやすい職場となるよう環境整備を行っていきたくと考えています。

また、街中にあるという当施設の立地を生かし、地域社会との繋がりを大切にして、地域から信頼される施設であり続けられるよう努力してまいります。

の救急医療を担っています。この救急科専門医は平成29年度では京都府下には150名しかおらず、

207床という中規模病院としては府下有数と言えるのではないのでしょうか。

日本救急医学会救急科専門医指定施設として 救急科専門医はもちろん、 救急救命士の教育にも力を注いでいます

救急医療は医師だけで成り立つものではありません。救命率は、現場に一番早く到着する救急救命士がどれくらいのことができるかによっても大きく左右されます。規制緩和によって救急救命士の活動範囲が大幅に広がってきており、救急救命士の教育は社会的な要請となつていきます。

当院では、救急救命士の研修施設として就業前実習や再教育を行っているほか、京都橋大学の救急

救命学科の実習施設として学生への救急教育を行っています。また、救急科専門医が京都市消防局などに出向いて救急救命士への講義を行うなど、救急医学の教育に力を入れていきます。今後も、地域の救急医療の発展に貢献するため、病院前救急医学(病院外での診断や治療)の教育機関として、幅広く活躍していく方針です。

また、日本は地震や洪水などの自然災害が発生しやすい国です。これまでも、当院からは日本医師会災害医療チーム(JMAT)を通じて、看護師が東日本大震災や熊本地震といった災害に派遣され、実績を積んできました。災害は起こらないにこしたことはありませんが、もし発生した場合には積極的に災害医療にも貢献していきたいと考えています。



救急処置室



救急搬入口

地域の皆さまが安心して、
その人らしい暮らしを
送っていただけるよう
地域包括ケア病棟を開設しました。



ご家族の方も参加いただいたチームカンファレンス



地域包括ケア病棟のスタッフ

患者さん、
ご家族に寄り添った
医療や看護ケア、
リハビリテーションを
提供します

地域包括ケア病棟は、一般病棟
において急性期治療を終了した
患者さんに対して、在宅復帰支
援に向けた医療や支援を手厚
くかつ効果的に提供することを
目的とし平成29年4月からオー
プンしました。

以前から、京都九条病院では
在宅療養が困難な状態や在宅
医療への移行のための調整を要
する状態にある患者さんを対象
に多職種や在宅スタッフと協働
して退院支援を行ってきました。
では、今までの在宅復帰支援



院内デイケアサービス

地域包括ケア病棟の流れ



※「地域包括ケア病棟入院診療計画書」でご説明
する治療の成果を検討し、話し合いを行います。

※必要に応じて自宅を訪問。自宅の改修や退院後の生活について
アドバイスをします。
※外出・試験外泊の退院後に、サービス体制の整備、機能訓練・ご家
族のサポートをスタッフ全員で検討します。



食事のサポート

とどのような違いがあるのかとい
うことですが、今までは急性期
治療を終えると在宅に戻れる
ことに多少の不安があってもご
自宅や施設に戻っていただけな
ければならないケースもありま
した。患者さんとご家族に安心
していただくためには、そのよう
な不安を解消する必要があります
ます。

地域包括ケア病棟では入院期
間が最長60日なので、退院に向
けての生活の準備を患者さんや
ご家族の意向をじっくりお聞き
し整えることができます。また、
日常生活を送るうえで身体動
作や移動動作が十分に回復して
いない患者さんには、自信がつく
までリハビリテーションを行って
いただくこともできます。そして、
口腔ケアや嚥下訓練、皮膚トラ
ブルの予防など手厚い看護ケア
を提供させていただき、ご自宅
でも継続してできるようにサポー
トします。

患者さんが
チーム医療の中心です
みんなで暮らしを
支えます

地域包括ケア病棟では、一人ひ
とりの患者さんとそのご家族、
主治医、看護師に加えて理学療
法士、作業療法士、栄養士、薬剤
師、社会福祉士、看護補助者そ
してケアマネージャーや訪問看護
師、ホームヘルパーといった病院内
外のスタッフがチームを組んで支
援を行っていきます。

例えば、病院では住環境まで
把握できないときもあります。
実際の「現場」を知っているスタッ
フ(ケアマネージャーや訪問看護
師)と無理のない身体の動かし
方を知っている理学療法士の経
験や知恵が暮らしの安心を高め、
ひいてはそれがご家族の介護負
担の軽減にも繋がります。栄養
士が患者さんの嗜好をお伺いし、
食事内容や調理法を考えアドバ
イスします。

全員で意見交換や検討をす
ることにより、患者さんの希望を
尊重したより質の高い支援を提
供できます。看護師は患者さん
やご家族とスタッフとの間、ある

「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- ① 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- ② 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- ③ 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- ④ 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- ⑤ 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- ⑥ 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊厳され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊厳し、十分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。

退院前家庭訪問



歩行練習の様子

いはスタッフ間の調整を図るコーディネーター役もします。このように患者さんを中心にチームを組んで、みなさんの暮らしを支えます。

これまで、入院が決まった段階から、看護師をはじめ多職種でカンファレンスを行い、患者さんやご家族の希望を取り入れたケア計画を作成し、看護ケアを行ってきました。この度開設した地域包括ケア病棟では、チームに病棟専従の作業療法士が加わった利点を生かし、看護計画に加えて自宅や居住系介護施設に戻りたい時に安心して生活していただけるように生活環境に合わせたリハビリ計画を追加します。その計画に基づき、多職種が患者さんの入院生活をきめ細かにケ

今後も地域の医療機関や介護施設と連携強化を図り、住み慣れた地域で一人でも多くの患者さんが在宅復帰でき、安心して暮らしていただけるように、そしてご家族の負担を少しでも軽減できるように、私たちは一層充実した支援を届けたいと思います。

在宅復帰に向けたきめ細かなサポートを実施しています

地域の医療機関や介護施設と連携強化を図り、充実した支援をします

ア、サポートします。また、それまで看護師が中心に行ってきた院内デイサービスを更に充実して企画します。



医療法人同仁会(社団)
平成29年度入職式



平成29年4月1日、京都東急ホテルに於いて、平成29年度の医療法人同仁会(社団)の入職式を行いました。

本年度は、介護老人保健施設マムクオーレ・マムクオーレⅡの依田健吾施設長就任をはじめ、新職員31名が入職。新しいスタッフを迎えて、これからも京都九条病院は地域の中核病院としてさらなる充実を図るとともに、地域の皆様の健康を守る活動に積極的に取り組んでいきます。

MEDICINE
for **H**EALTH

知ってよかった「お薬豆知識」講座

講師:京都九条病院 薬剤部
医薬品情報管理室課長 薬剤師
國永 智昭
Tomoaki Kuninaga

**不眠症は身近な疾患。
睡眠薬の使用には
正しい知識と服用法を!**



今回は、睡眠薬を安全に服用するためのポイントを説明します。日本人を対象とした調査では約4割に不眠症の疑いがあり、約2割に不眠症の疑いが少しあると報告されています。不眠症は意外と身近な疾患であり、睡眠薬を服用している方も多いのではないのでしょうか。

睡眠薬には、いろいろな種類がありますが、よく使用されているのがベンゾジアゼピン系薬で、睡眠薬処方全体の約7割を占めている薬です。

睡眠薬を飲む際に注意してほしいのが、ふらつきや脱力に伴う転倒と前向き健忘です。一部の睡眠薬には催眠作用のほかに、筋弛緩作用があり、これによりふらつきや脱力が起こることがあります。高齢者の場合には特に注意が必要で、転倒し骨折するケースも報告されています。特に夜中にトイレに行く際には、作用時間にもよりますが、筋肉への影響が残っており、ふらつきによる転倒のリスクが高い状況です。薬の作用時間や投与量の変更によって症状の緩和が可能な場合もあるため、心配な方はご相談ください。

前向き健忘とは、睡眠薬を飲んでから寝付くまでの間の出来事(行動や会話)の記憶がなくなることです。睡眠薬の注意書きには、就寝直前に服用し、服用したら就床するように書かれています。用事や仕事を終えて、お布団に入る直前に飲むことが前向き健忘の予防になります。

睡眠薬は基本的には一生服用するものではありません。不眠症が治れば、薬をやめることができます。しかし、長期間服用していると、依存性が強くなり、やめるのが難しいケースもあります。その場合には、段階的に少しずつ減らしていく方法があります。

睡眠薬は基本的には一生服用するものではありません。不眠症が治れば、薬をやめることができます。しかし、長期間服用していると、依存性が強くなり、やめるのが難しいケースもあります。その場合には、段階的に少しずつ減らしていく方法があります。



アンケート調査では、睡眠薬は怖い、不眠症は治らないというネガティブな意見が多いです。確かに、睡眠薬には注意すべき副作用や依存性の問題があります。しかし、医師の指示を守り正しく服用することで安全に使用することが可能です。また、薬物療法と並行して定期的な運動や規則正しい食生活、快適な睡眠環境を整えるなど、睡眠衛生を意識することで、薬物療法を必要最小限とすることも可能です。

睡眠薬や不眠症のことで心配な点があれば気軽に相談してくださいね。

NURSING
for **H**EALTH

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座

京都九条病院
手術・中材室

**紫外線のダメージは、
知らず知らず
蓄積されます。**

寒い季節は、ついガードが緩くなってしまう紫外線対策。本来なら、1年365日の対策が望ましいところですが、日差しが強くなる春からは本格的な対策が必要です。

「塵も積もれば山となる」

通勤や外出の際に、日焼け止めを塗ったり、帽子やサングラス、日傘などで紫外線を予防している人は多いと思いますが、「洗濯物を干しに、ちよつとベランダへ...」、「近所さんと外でちよつと立ち話を...」、「窓際に座って、ちよつと新聞を読もう...」というような、「ちよつと」の行動の際に紫外線を意識している人は少ないかもしれません。これらの、いわゆる「生活紫外線」というものは、二つ二つは微量ですが、決して御破算になることなく、確実に蓄積されて真皮層の破壊を進行させてしまいます。その結果、シミやしわが出来るてしまうのです。生活紫外線を侮ることなく、こまめに対策を講じましょう。また、抗酸化に有効な食べ物を取ることや、

「男性も油断は禁物!」

紫外線対策は女性をメインに語られがちですが、近年は男性の紫外線対策も注目されています。

男性は、日々のヒゲ剃りや過度の洗顔によつて肌がダメージを受けており、バリア機能が低下しています。しかしながら、紫外線に対する意識は女性よりも低いので、日焼け止めを塗らずに外出する人も少なくありません。女性用の日焼け止めアイテムは保湿を重視したもの

結果、シミやしわが出来るてしまうのです。生活紫外線を侮ることなく、こまめに対策を講じましょう。また、抗酸化に有効な食べ物を取ることや、

十分な水分補給、肌の保湿なども毎日の生活の中で意識したい要素です。

が多いので、男性が使用するベタつきが気になることもあるため、男性向けの日焼け止めを使用すると良いでしょう。さらに、最近では男性向けの日傘も種類が増えてきました。ビジネスパーソンのスーツやクールビズに合うアザインのものも人気があるようです。

毎日の紫外線対策を怠らず、いつまでも若々しい肌や髪を保ちましょう。





昨年、大阪から京都に引っ越してきました。京都の街は、あちこちに見どころがあって散策するのが楽しいですね。

大好きな
Jポップを歌って、
心身をリフレッシュ
しています



ボイストレーニング教室の仲間と一緒に。

FACE
of DOCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ◎

京都九条病院 内科
芝田 康子
Yasuko Shibata



京都九条病院の内科には、さまざまな症状を持つ患者さんが来られるので、幅広い治療・ケア、質の高い医療サービスを提供するのはもちろん、患者さんの精神面に重点を置いたケアを実践しています。心配なことがあればどんなことでも結構ですので、ひとりで悩まず相談してみてください。

私の趣味は歌うこと。5年ほど前からボイストレーニングに通っていて、Jポップを中心に練習をしています。娘から「歌が好きなら習ってみたら」と勧められたのがきっかけなのですが、やってみると楽しくて。昨年、ライブハウスで同じボイストレーニング教室の仲間との発表会があり、竹内まりやの歌を披露しました。友達とカラオケに行き歌うのも好きですが、

ステージで歌う気持ちよさはまた格別。普段あまり顔を合わさない仲間とも交流できて、大いに盛り上がりました。因みにいまは高橋真梨子の歌を練習中です。

この春、一番下の子どもが大学を卒業、医師の免許も取得し、母親としての役目もほぼ終わりましたので、これからは自分のために空いた時間を使いたいと思っています。3人の子どもたちからも、「存分に楽しんで」と、お許しが出ていますし、いろんな事に挑戦しようと考えています。花が好きなのでフラワーアレンジメントにもトライしてみたいし、これまであまり行けなかった海外旅行にも出かけたなと思っています。

LOVE
my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ◎

病院のことが好き!!
京都九条病院のイイところ。
こんなところがわたしたちの自慢です。

好きな言葉
favorite word
「十人十色」
寺内 穂波
事務部 医事課



周りのスタッフがいつも気に掛けてくれて、何でも相談しやすいところですね。受付業務の対応で困っていると、すぐ適切なアドバイスがもらえます。受付での受け答えはパターンが決まっているわけではありません。病院に来た経緯や不安などを受付で訴えられる方もおられるので、まずお話を伺い、納得して受診していただけるように心掛けています。患者さんの不安を少しでも和らげ、穏やかな気持ちで受診を待っていただけるよう、優しく接していきたいと思っています。

好きな言葉
favorite word
「思いやり」
今西 達夫
リハビリテーション部
理学療法士



リハビリテーション部のスタッフ全員が責任感を持って働いていること。患者さんに対しても真摯です。治療後にも勉強を重ねて自己研鑽しているところがすごい、見習いたいと思っています。いま厚生労働省の指針で、リハビリ治療の客観的な効果判定が求められるようになってきています。私も徐々に学会(学術集会)等で発表するなど活動を行えるようになりました。今後は更に他事業所等と研究発表を行いたいと考えています。

好きな言葉
favorite word
「よく働き、よく遊ぶ」
川村 幸士
検査部 臨床工学課主任
臨床工学技士



赴任して半年、いま若い方を指導していますが、著意欲的でやりがいがあります。臨床工学技士は人工呼吸装置、人工心臓装置、人工透析装置など生命維持装置の操作や機器管理等々多岐にわたりますが、私の専門は循環器カテーテル。超急性期の仕事をしてきた経験を生かし、緊急時にすぐ行動できる技士を育成したいと思っています。また、仕事漬けではなく、プライベートも楽しむのが私流。人間のな幅を広げるためにも、両方を充実させていきたいですね。

好きな言葉
favorite word
「感謝」
福前 智花
看護部 4階病棟 保険部



先輩がとても優しいんです。私は自分から積極的に話しかけるのが少し苦手でしたが、先輩から声を掛けていただいたので、早く馴染むことができました。入職して1年目は、急性期の患者さんの刻一刻と変化する病状に対応するだけで精一杯でしたが、今は大分慣れてきましたので、もっと患者さんと接する時間を増やし、お話をじっくり伺えるようにしたいですね。今年は教える立場なので、一番年齢に近い先輩看護師として精神的に助けになればと思っています。



院内散策
さんさん

35

『平成28年度 看護研究発表会』

主催 京都九条病院 看護部

京都九条病院をはじめ同仁会グループの看護師は、看護の質の向上とさらなる医療サービスの充実を目的としてさまざまな研究に取り組み、またそうした研究の成果を広く生かせるよう研究発表会を開催しています。

◎ 当院における透析予防指導の現状分析
◎ 心臓カテーテル治療後の橈骨動脈止血法における圧迫止血時間の検討と効果的な止血をめざしたプロトコルの見直し

患者さんが抱える精神的な不安に寄り添う看護を心掛けています。今回の研究内容はスタッフがいきま直面している課題について、しっかりと先行研究でのエビデンスに基づきまとめたものや研究の成果から知見を得たものを発表しています。患者さんにとってより良い看護を提供するために頑張っている研究発表は、他部署のスタッフにも高い関心を集め、看護部だけではなくリハビリテーション部など、他職種のスタッフも参加しました。



平成29年2月17日(金)に行つた平成28年度第1回看護研究発表会では、各階、各チームの看護師が、以下の7つのテーマで研究成果を発表。

◎ さらに翌月の第2回では、以下4つのテーマで研究発表を行いました。
◎ 外来患者鎮静後の安全管理と覚醒評価スコア京都九条病院版の有用性について
◎ 脳血管疾患患者のせん妄予防のための温電法の効果

これは、毎年、さまざまな学会で採択され、学会の論文集に掲載されています。私たちは、患者さんお一人おひとりを大切にしたい安全で安心な看護を目指して、これからも自己研鑽に努めていきます。

◎ ICUでのせん妄発症のリスクを把握するための評価スケールの検討
◎ 上部内視鏡検査を受ける患者の苦痛と援助と文献から効果的な援助を考察する
◎ 人工膝関節全置換術後患者の退院後、不自由さをなくす効果的な運動療法

◎ 看護師・介護職が認知症高齢者を看護・介護する中で直面する困難
◎ 看護師・介護職が認知症高齢者を看護・介護する中で直面する困難

これら当院看護部の看護研究は、毎年、さまざまな学会で採択され、学会の論文集に掲載されています。私たちは、患者さんお一人おひとりを大切にしたい安全で安心な看護を目指して、これからも自己研鑽に努めていきます。

◎ 人工膝関節全置換術後患者のせん妄予防のための温電法の効果
◎ 高齢患者に対する転倒転落予防策の実施と5つの方法を用いて

◎ 看護師・介護職が認知症高齢者を看護・介護する中で直面する困難
◎ 看護師・介護職が認知症高齢者を看護・介護する中で直面する困難

これら当院看護部の看護研究は、毎年、さまざまな学会で採択され、学会の論文集に掲載されています。私たちは、患者さんお一人おひとりを大切にしたい安全で安心な看護を目指して、これからも自己研鑽に努めていきます。

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

〒601-8453 京都市南区唐橋藤橋門町10 TEL. 075-691-7121(代)

医療法人同仁会(社団) 介護老人保健施設 マムフローラ
〒617-0853 京都市高岡京区泉涌寺東ノ宮2-2 TEL. 075-958-3388(代)

医療法人同仁会(社団) 介護老人保健施設 マムクオーレ
〒601-8326 京都市南区吉祥院南町40-3 TEL. 075-691-7755(代)

医療法人同仁会(社団) 介護老人保健施設 マムクオーレII
〒601-8453 京都市南区唐橋藤橋門町38 TEL. 075-694-6655(代)

医療法人同仁会(社団) 訪問看護ステーション・マム
〒601-8454 京都市南区唐橋藤橋門町16 TEL. 075-661-3020(代)

医療法人同仁会(社団) 訪問リハビリテーション
〒601-8453 京都市南区唐橋藤橋門町10 TEL. 075-694-6644(代)

医療法人同仁会(社団) ヘルパーステーション マム
〒601-8453 京都市南区唐橋藤橋門町38 マムスクエア2階 TEL. 075-694-6622(代)

京都市唐橋地域包括支援センター 京都市唐橋地域包括支援センター 介護予防支援事業所
〒601-8453 京都市南区唐橋藤橋門町38 マムスクエア内1階 TEL. 075-694-6222(代)

医療法人同仁会(社団) 居宅介護支援マムステーション
〒601-8453 京都市南区唐橋藤橋門町38 マムスクエア内2階 TEL. 075-694-6668(代)

医療法人同仁会(社団) ショートステイ マム
〒601-8453 京都市南区唐橋藤橋門町10 TEL. 075-691-7567(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック
〒601-8453 京都市南区唐橋藤橋門町30 TEL. 075-691-7766(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設) 同仁会疾病予防研究所
〒601-8453 京都市南区唐橋藤橋門町30 TEL. 075-691-6070(代)

医療法人同仁会(社団) 西京病院
〒615-0026 京都市右京区西京北土御坊39-1 TEL. 075-313-0721(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設) メディカルフィットネススクラブ SHIN-SHIN
〒601-8453 京都市南区唐橋藤橋門町30 TEL. 0120-558-756

医療法人同仁会(社団) ホームページ www.dojinkai.com/

Sankka

讃歌
春号

京都九条病院 Communication Book

◎特集① 救急部部长に聞きました。

病院全体が救急部。

私たちは高い志を持って、

地域の救急医療に貢献していきます。

◎介護老人保健施設マムクオーレ・マムクオーレⅡに
依田建吾施設長が就任

◎特集② 地域包括ケア病棟の開設

地域の皆さまが安心して暮らしを送っていただけるよう
地域包括ケア病棟を開設しました。

◎医療法人同仁会(社団) 平成29年度入職式

◎「Patient ケーシヨン」広場

○知つててよかった「お薬豆知識」講座(第24講目)

○暮らしの中で病氣予防「健康ライフ」講座(第33講目)

○ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第43弾)

○私の病院自慢あれこれ(第43回)

◎院内散策 ③⑤

○平成28年度看護研究発表会



院長 山木垂水

外科消化器外科
救急部部长 甲原純一

vol.43
2017 Spring
春号